

消費税の総額表示への対応

## セット価格について (2ページ(3)の )

(社)日本出版取次協会

### 前 提

- ・ セットで箱に入ってきたものを 1 冊ずつ出して機械に当てることは難しいので、箱で処理することもあることを前提として考える。

### 各事例の検証

セット価格の算定事例 (分売する場合)

全 10 巻の場合、一巻定価 1,500 円 (本体価格 1,429 円)

以下の 3 例が考えられる。

- (イ) セット定価 15,000 円 (セット本体 14,290 円) 各巻の定価、本体をそれぞれ合計
- ・ 計算上数字が合わないので不適當
- (ロ) セット定価 15,005 円 (セット本体 14,290 円) 各巻の本体を合計
- ・ 数字上読者も納得しない。
  - ・ 客に 5 円の負担はさせられず、再販商品を値引きすることになってしまう。
- (ハ) セット定価 15,000 円 (セット本体 14,286 円) 各巻の定価を合計
- ・ 計算上の矛盾が最も少ない。

よって

(ハ) の取扱いが適當である。

フェア用のセット (例 夏の文庫 100 冊)

セット価格は入れない。

セットで読者に売るもの

- ・ 分売不可のもの

セットコードを設定し、外箱にセット定価・ISBN コードをつける。

各巻には定価はつけない。

<例> セット定価 15,000 円 (セット本体 14,286 円)

- ・ 分売可のもの (例 吉川英治「宮本武蔵」)

セットでの販売可能なもの

セットコードを設定し、外箱にセット定価・ISBN コードをつける。

本体価格 (14,286 円) は読者の混乱を避けるためコードのみで表記

<例> セット定価 15,000 円

各巻にはそれぞれ ISBN コードと定価を記載

<例> 定価 1,500 円 (本体 1,429 円)

分売可でセットコードを設定していないものはセット売りの意志がないものとし、外箱に総額を表示しない。

### 【参 考】

1 冊	1,500 円 (本体価格 1,429 円)	全 10 巻	
セット価格	$1,429 \times 10 \times 1.05 = 15,005$	15,005 円 (誤差 + 5 円)	
1 冊	1,400 円 (本体価格 1,333 円)	全 10 巻	
セット価格	$1,333 \times 10 \times 1.05 = 13,997$	13,997 円 (誤差 - 3 円)	